学校番号	３０１１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	工学系３年次
使用教科書	「新編　文学国語」（大修館出版）						
副教材等	入試漢字２５００プラス（京都書房出版）、みるみる実力アップ　現代文１（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では大学進学などに必要となる総合的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・大学進学に必要な知識を身につけましょう。
・意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けましょう。
・予習、復習を欠かさないようにしてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】知識や技能を身につけ、適切かつ効果的に表現できる。
【思考力、判断力、表現力等】思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	明日をひらく ［教材］ 少なくとも最後まで歩かなかった	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察
	古典の世界 3 ［教材］ はしたなきもの	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている c：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・行動の観察
	文化を感じる ［教材］ 夏の月	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：学習の見通しを持ち、作品を解釈する活動を通して、自然に対するものの見方や感じ方、考え方を深めることに向けて、粘り強く取り組んでいる。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察
	短歌・俳句に親しむ ［教材］ ［書く］十七音のパズル ①川柳を作ろう	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b［ 書 ］:「書くこと」において、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 c：さまざまなできごとや心情、情景を川柳の形式で印象的に表現することに興味をもち、進んで創作に取り組もうとしている。	・ワークシート ・提出作品	・ワークシート ・提出作品	・ワークシート ・行動の観察 ・提出作品
	詩を味わう ［教材］ 永訣の朝	a： 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c： 詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
二学期	名作を読む ［教材］ 山月記	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]：「読むこと」において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察
	恋のうた ［教材］ 現代の恋 近代の恋 古典の恋	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[　読　]：「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：詩歌を読むことに興味をもち、それらの形式や表現の特徴を踏まえながらそれぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取ろうとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・行動の観察
	小説を楽しむ(二) ［教材］ 待合室	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]：「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している c：作品に興味をもち、登場人物の視点や表現の特色に注目しながら内容を読み取ろうとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察
	古典の世界 5 ［教材］ 四面楚歌	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：漢文の表現に興味をもち、登場人物の心情を読み味わおうとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
三学期	小説を楽しむ(一) ［教材］ ナイン	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c:文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・行動の観察
	文学を生み出す ［教材］ ［書く］物語を紡ぐ ①ショートショートを書こう	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[　書　]:「書くこと」において文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている c:　作品を創作することに興味をもち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組もうとしている。	・ワークシート ・提出作品	・ワークシート ・提出作品	・ワークシート ・行動の観察 ・提出作品

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５５　）時間